

絵を見て、まちがいを10カ所見つけてね。  
正解者のうち、抽選で5人に図書カードをプレゼントします。



**応募方法**

はがきまたはファクスに①答え(どちらかの絵に○をつける)②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想、意見などを書いて秘書広報課(〒443-8601 FAX 66-1192)へ。当選者と答えは、広報がまごおり7月号に掲載します。

**締切** 5月15日(日)

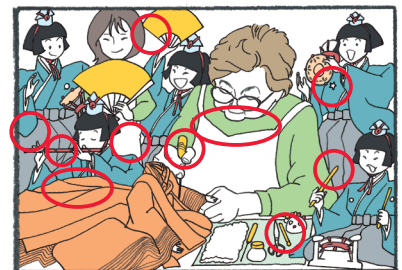
**3月号当選者**

- 太田恵理子(竹谷町)
- 小久保大助(三谷町)
- 高田 明子(本町)
- 牧原 薫(形原町)
- 吉見 逸雄(金平町)



画:とうふねこ座  
市川雅子

**3月号の答え**



**ありがとう西浦駅舎**

惜しまれつつも、老朽化のために取り壊された名鉄西浦駅の駅舎。取り壊しの際には利用者の皆さんからたくさんメッセー지가届きました。その一部を紹介します。

「昔ながらの駅舎、6000系とのコラボがノスタルジックで好きでした。」

「長い間、西浦町の思い出作りの玄関口としてありがとう。」

「パノラマカーを見に来た子どもの頃。進学も就職もこの駅から出発進行!」

「この駅舎に毎日のように通って通学することができたことを誇らしく思います。生まれ変わった姿でまた会いましょう。」

「これからもこのレトロな西浦駅を忘れない!」

73年間ありがとう。そしてお疲れさまでした。みんなの思い出がたくさん詰まった西浦駅舎は、全国の学生からアイデアを募り、「電車待ちだけじゃない、みんなで使うまちの待合所」に生まれ変わります。乞うご期待!